



2025年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月5日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東 札
コード番号 9678 URL <https://www.kanamoto.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 哲男
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 廣瀬 俊 TEL 011(209)1600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第3四半期の連結業績（2024年11月1日～2025年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第3四半期	158,792	4.6	11,734	30.0	12,039	27.7	7,236	33.2
2024年10月期第3四半期	151,861	4.6	9,029	16.4	9,429	15.7	5,432	28.7

(注) 包括利益 2025年10月期第3四半期 8,122百万円 (△0.5%) 2024年10月期第3四半期 8,165百万円 (44.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第3四半期	206.85	—
2024年10月期第3四半期	152.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第3四半期	324,507	152,624	44.0
2024年10月期	322,853	149,713	43.4

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 142,639百万円 2024年10月期 140,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	35.00	—	45.00	80.00
2025年10月期	—	45.00	—	—	—
2025年10月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	212,500	2.5	17,100	17.4	17,300	13.7	10,500	16.5	300.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年10月期3Q	38,742,241株	2024年10月期	38,742,241株
② 期末自己株式数	2025年10月期3Q	3,915,284株	2024年10月期	3,300,670株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年10月期3Q	34,982,604株	2024年10月期3Q	35,576,742株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、米国の通商政策等の影響をはじめとした世界経済の不確実性や、物価上昇の継続、金融資本市場の変動等により先行きが不透明な状況は続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資の底堅い推移と堅調な企業収益等を背景とした民間設備投資の持ち直しの動きが見られましたが、建設資材・エネルギー価格の高止まりや労働人口の減少に起因する人手不足等、業界を取り巻く課題への継続的な取り組みが求められています。

このような状況のなか、当社グループは、中期経営計画（2025～2029年度）「Progress 65 ～成長と効率化の実現に向けて～」の実現に向け、3つの重点施策「成長戦略と資本効率の改善」「DX戦略の強化」「サステナビリティへの取り組み」を着実に進め、目標の達成に向けて取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は1,587億92百万円（前年同期比4.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は117億34百万円（同30.0%増）、経常利益は120億39百万円（同27.7%増）、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は72億36百万円（同33.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<建設関連>

主力事業である建設関連におきましては、国内の建設投資は底堅さを維持しており、地域差はありますが、全体として建設機械のレンタル需要は堅調に推移しております。

また、当社グループでは、レンタル単価の適正化による収益構造の改善や資産稼働率の向上に引き続き注力するとともに、営業拠点の選択と集中を図るなど、持続可能な成長基盤の拡充に努めております。

中古建機販売につきましては、レンタル用資産の運用期間の延長を継続し、適正な資産構成を維持するため、期初計画に基づき売却を進めていることから、売上高は前年同期比9.8%増となりました。

以上の結果、建設関連の売上高は1,414億52百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は106億95百万円（同34.7%増）となりました。

<その他>

鉄鋼関連、情報機器関連、福祉関連ともに好調に推移したことから、売上高は173億40百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は6億10百万円（同11.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,245億7百万円となり、前連結会計年度末から16億53百万円の増加となりました。これは主に「現金及び預金」が103億65百万円の増加した一方で、「受取手形、売掛金及び契約資産」は47億9百万円、「レンタル用資産」は27億28百万円とそれぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は1,718億82百万円となり、前連結会計年度末から12億57百万円の減少となりました。これは主に「電子記録債務」が97億8百万円、「短期借入金」が59億70百万円の増加した一方で、「支払手形及び買掛金」は116億59百万円、「未払法人税等」は21億86百万円、「未払金」は12億54百万円及び「長期未払金」は17億63百万円とそれぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は1,526億24百万円となり、前連結会計年度末から29億11百万円の増加となりました。これは主に「親会社株主に帰属する四半期純利益」が72億36百万円を計上した一方で、「剰余金の配当」によって31億62百万円、自己株式の取得により19億40百万円とそれぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は44.0%（前連結会計年度末は43.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月2日に「2025年10月期業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,104	61,469
受取手形、売掛金及び契約資産	43,478	38,768
電子記録債権	10,562	9,000
商品及び製品	1,634	1,747
原材料及び貯蔵品	1,631	1,648
建設機材	15,095	13,388
その他	3,373	3,056
貸倒引当金	△204	△211
流動資産合計	126,675	128,869
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	322,689	329,233
減価償却累計額	△211,172	△220,444
レンタル用資産(純額)	111,516	108,788
建物及び構築物	49,597	50,859
減価償却累計額	△29,018	△29,840
建物及び構築物(純額)	20,579	21,019
機械装置及び運搬具	10,876	11,889
減価償却累計額	△9,143	△9,650
機械装置及び運搬具(純額)	1,733	2,239
土地	39,608	40,147
その他	4,268	3,802
減価償却累計額	△2,636	△2,790
その他(純額)	1,632	1,012
有形固定資産合計	175,070	173,206
無形固定資産		
のれん	2,558	2,028
顧客関連資産	1,181	1,059
その他	1,093	974
無形固定資産合計	4,833	4,062
投資その他の資産		
投資有価証券	11,450	12,973
繰延税金資産	1,449	1,105
長期貸付金	1,049	1,982
その他	2,699	2,645
貸倒引当金	△376	△337
投資その他の資産合計	16,272	18,368
固定資産合計	196,177	195,638
資産合計	322,853	324,507

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,754	14,095
電子記録債務	7,973	17,682
短期借入金	720	6,690
1年内返済予定の長期借入金	21,331	21,737
リース債務	1,706	1,691
未払法人税等	3,517	1,331
賞与引当金	1,703	1,167
未払金	25,235	23,980
その他	4,875	5,238
流動負債合計	92,817	93,614
固定負債		
長期借入金	32,402	32,283
リース債務	3,708	3,394
長期未払金	41,088	39,324
退職給付に係る負債	352	350
資産除去債務	722	725
繰延税金負債	1,894	2,043
その他	153	146
固定負債合計	80,322	78,268
負債合計	173,140	171,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,829	17,829
資本剰余金	19,546	19,680
利益剰余金	104,177	108,250
自己株式	△7,670	△9,610
株主資本合計	133,883	136,150
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,586	4,315
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	2,576	2,204
退職給付に係る調整累計額	△37	△31
その他の包括利益累計額合計	6,125	6,488
非支配株主持分	9,705	9,985
純資産合計	149,713	152,624
負債純資産合計	322,853	324,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
売上高	151,861	158,792
売上原価	108,713	111,476
売上総利益	43,148	47,316
販売費及び一般管理費	34,119	35,581
営業利益	9,029	11,734
営業外収益		
受取利息	68	129
受取配当金	225	285
受取保険料	43	57
受取賃貸料	55	53
為替差益	55	—
その他	304	294
営業外収益合計	753	820
営業外費用		
支払利息	116	189
リース解約損	36	28
その他	201	298
営業外費用合計	353	515
経常利益	9,429	12,039
特別利益		
固定資産売却益	22	21
関係会社株式売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	10
特別利益合計	24	32
特別損失		
固定資産除売却損	147	285
関係会社整理損	—	27
特別損失合計	147	312
税金等調整前四半期純利益	9,305	11,758
法人税、住民税及び事業税	3,135	3,833
法人税等調整額	235	172
法人税等合計	3,370	4,006
四半期純利益	5,935	7,752
非支配株主に帰属する四半期純利益	502	516
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,432	7,236

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
四半期純利益	5,935	7,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,109	733
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	1,114	△372
退職給付に係る調整額	5	8
その他の包括利益合計	2,229	369
四半期包括利益	8,165	8,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,656	7,598
非支配株主に係る四半期包括利益	508	523

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
レンタル契約	95,927	6,033	101,961
商品及び製品の販売	29,377	9,677	39,055
その他	10,367	414	10,782
顧客との契約から生じる収益	135,673	16,126	151,799
その他の収益	62	—	62
外部顧客への売上高	135,735	16,126	151,861
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	135,735	16,126	151,861
セグメント利益	7,937	689	8,627

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連、情報機器関連、福祉関連及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,937
「その他」の区分の利益	689
その他の調整額	402
四半期連結損益計算書の営業利益	9,029

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年11月1日 至 2025年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
レンタル契約	100,523	6,400	106,924
商品及び製品の販売	29,555	10,427	39,982
その他	11,320	512	11,832
顧客との契約から生じる収益	141,399	17,340	158,740
その他の収益	52	—	52
外部顧客への売上高	141,452	17,340	158,792
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	141,452	17,340	158,792
セグメント利益	10,695	610	11,305

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連、情報機器関連、福祉関連及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,695
「その他」の区分の利益	610
その他の調整額	428
四半期連結損益計算書の営業利益	11,734

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年12月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式637,300株の取得を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,999百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が9,610百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
減価償却費	26,748百万円	25,803百万円
のれんの償却額	486百万円	479百万円